

NPO法人HITOプロジェクト

2007年3月設立

青少年の科学離れや生活環境の変化で、「モノづくり」を体験する機会は非常に少なくなり、工夫する力や創造力が著しく低下してきているとも言われました。そこで、自己実現プログラムを通して、青少年に論理的に物事を考える力と問題解決能力を育み、将来さまざまな分野で活躍できる人材育成を行う目的で設立いたしました。

主な特定非営利活動の種類

1. 青少年、小学生、中学生の能力開発の支援
2. 青少年、小学生、中学生の体験学習
3. 青少年、小学生、中学生のボランティア活動の支援

主な活動内容

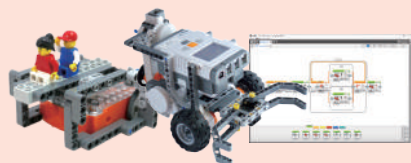
1. ロボット・プログラミング体験教室
2. プログラミング体験教室
3. 青少年国際ロボットコンテスト熊本大会



ロボット プログラミング 体験教室

主な対象
小学生

ブロックパーツのロボット教材を使用。ロボットアームなどの仕組みをつくったり、ライントレースなどの自動制御プログラムを通してものづくりの楽しさを学び、自らつくったものを自ら動かす驚きと喜びを知ってもらう体験教室。低学年向けにはもっとシンプルな内容で実施している。



プログラミング 体験教室

主な対象
小学生

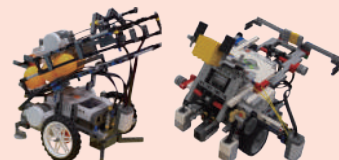
学年により様々なアプリを使用。シンプル操作のミニゲームづくりや子どもに人気のゲーム「MineCraft」をテーマにしたパズル感覚のドリルなどの内容を通してプログラムの基本処理や試行錯誤を学ぶ体験教室。園児向けにも実施可能なものもある。



青少年 国際ロボットコンテスト 熊本大会

主な対象
小学生・中学生・高校生

2~3名チームで出場する国際ロボコン「World Robot Olympiad」熊本大会。選抜されたチームは決勝大会に進み、日本代表をかけて全国のチームと競う。国際大会では約90の国・地域の代表と文字通り世界一をかけて戦う。中学・高校の部活動に技術支援のための制御講習会も実施している。



活動写真



他団体との協力事例

体験教室開催のサポート



ロボット・プログラミング教室の共同開催に伴い学生講師への講習内容構築、指導スタッフのサポートなどを行い、地域貢献活動への参画を推進。

東海大学 熊本キャンパス

ロボットコンテストの共同開催



企画・運営を HITO プロジェクトが行い、アドバイスや施設提供、教員等有識者の審査員派遣など民学で連携してロボットコンテストを開催。

熊本大学工学部 / 熊本県立技術短期大学校 ほか

出張教室やイベントへの出展

小学校へのお出張教室やイベント開催時に展示ブース、体験コーナーを設けるなどの来場者向けサービスを提供。

芦北町立吉尾小学校
TKU 住宅展示場 住まいランド ほか

中学・高校の部活動への支援

ロボコン出場に向けたプログラミングおよび制御技術の講習を行い、技術力向上のためのサポートを実施。

熊本県立熊本北高等学校
熊本県立熊本西高等学校 ほか

代表挨拶



理事長 前原 栄輔 (2021年就任)

近年注目されているプログラミング教育ですが、これからの情報社会で生きる子どもたちに将来どの分野でも活躍できる能力を身につけてもらうべく熊本で推進してきました。私自身が子どもの頃にもし体験できたならばきっと夢中になったはず。その思いを様々な方の協力のもと形にできましたので、ぜひ皆さまのご協力をお願いいたします。

理事 (2023年12月現在)

吉山 壽一

株式会社 D-HORIZON 代表取締役

谷口 功

独立行政法人国立高等専門学校機構 理事長

白野 徹

学校法人未来創造学園 熊本電子ビジネス専門学校 教務部長

久我 守弘

国立大学法人熊本大学大学院 先端科学研究部 准教授

連絡先

〒860-0863 熊本県熊本市中央区坪井 2 丁目 2-42 ニュー広町ビル 1 階

☎096-247-6474 ✉info@npo-hitoproject.or.jp 🌐<https://www.npo-hitoproject.or.jp/roborobo/>